

XPERIA 1


SOV40

取扱説明書

■ **オンラインマニュアル**

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した「オンラインマニュアル」は、本製品から以下の操作でご確認できます。

ホーム画面で画面を上をスライド▶【お客さまサポート】▶【取扱説明書】



また、『オンラインマニュアル』はauホームページからもご確認できます。

https://www.au.com/online-manual/sov40/

本書は、Android 9 の内容で記載しています。
最新版はオンラインマニュアルまたはauホームページに掲載の「取扱説明書（詳細版）」をご参照ください。
<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>

通知LEDについて

通知LEDの点灯／点滅により、充電を促したり、充電中の充電状態、不在着信やメールの受信などをお知らせしたりします。

LEDの色と動作	通知内容
赤の点灯	充電中に電池残量が14%以下であることを示します。
橙の点灯	充電中に電池残量が15%～89%であることを示します。
緑の点灯	充電中に電池残量が90%以上であることを示します。
赤の点滅	電池残量が14%以下であることを示します。
白の点滅 ^{*1}	不在着信、新着auメール、新着メッセージなどがあることを示します。

※1 スリープモード中に点滅します。

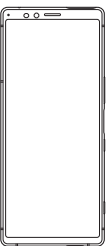
ごあいさつ


このたびは、「Xperia 1」(以下、「本製品」または「本体」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に『取扱説明書』(本書)「ご利用にあたっての注意事項」『設定ガイド』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。

- ・Xperia 1


- ・ソニーモバイルUSB Type-C™3.5φ変換ケーブル01 (TVアンテナ機能付) (O3SOHSA)


- ・取扱説明書 (本書)

・ご利用にあたっての注意事項

・設定ガイド

- 以下のものは同梱されていません。
- ・microSDメモリカード

・ACアダプタ

・イヤホン
- ・卓上ホルダ

・USB Type-C™ケーブル

au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。本製品はau Nano IC Card O4に対応しております。

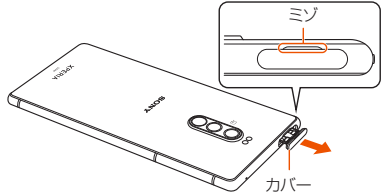


au ICカードを取り付ける／取り外す

au ICカードの取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。

■ au ICカードを取り付ける

- 1 本体からトレイを取り外す**
- ミゾに指先(爪)をかけて、microSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーをまっすぐに引き出してください。



- ❖お知らせ
- 指定の充電用機器(別売)をお買い求めください。
 - 電池は本製品に内蔵されています。
 - 本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

取扱説明書について

■『設定ガイド』／『取扱説明書』(本書)

主な機能の主な操作のみ説明しています。

■ オンラインマニュアル

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した「オンラインマニュアル」は、本製品から以下の操作でご確認できます。

ホーム画面で画面を上をスライド▶【お客さまサポート】▶【取扱説明書】



また、『オンラインマニュアル』はauホームページからもご確認できます。

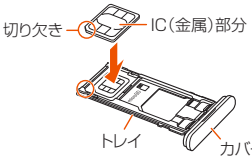
https://www.au.com/online-manual/sov40/

■ 『取扱説明書（詳細版）』

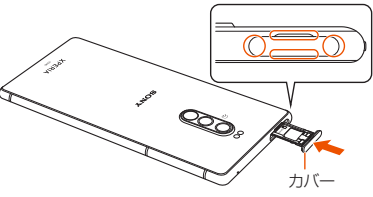
さまざまな機能のより詳しい説明を記載した「取扱説明書（詳細版）」は、auホームページでご確認いただけます。

https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/

- 2 au ICカードのIC(金属)部分を上にトレイにはめ込む**
- 切り欠きの位置にご注意ください。
au ICカードがトレイから浮かないように、確実にはめ込んでください。



- 3 本製品を水平にしてトレイをまっすぐに差し込む**
- トレイを差し込む方向にご注意ください。
○部分をしっかりと押し、本体とmicroSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーにすき間がないことを確認してください。



■ 画面ロックを解除する

ロック画面は、電源を入れたときや、電源キーを押してスリープモードを解除したときに表示されます。

・アンビエント表示(スリープモード中に日時や通知などを確認できる表示)が起動中の場合は、画面をダブルタップするか電源キーを押すと、ロック画面が表示されます。

1 ロック画面で画面を上をスワイプ(フリック)

本書の表記方法について

- 本書では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどをタップする操作を、[(項目などの名称)]と省略して表記しています。
- 本書では、au Nano IC Card O4を取り付けた状態の画面表示・操作方法で説明しています。
- 本書に記載されているイラスト・画面は、実際のイラスト・画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書では、「取扱説明書」(本書)「ご利用にあたっての注意事項」『設定ガイド』「取扱説明書（詳細版）」を総称して「取扱説明書」と表記します。
- 本書では、壁紙が「ブラック」の場合を例に説明しています。
- 本書では、縦画面表示での操作を基準に説明しています。横画面表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどが異なる場合があります。

■ au ICカードを取り外す

- 1 本体からトレイを取り外す**
- ミゾに指先(爪)をかけて、microSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーをまっすぐに引き出してください。

2 トレイからau ICカードを取り出す

- 3 本製品を水平にしてトレイをまっすぐに差し込む**
- トレイを差し込む方向にご注意ください。
○部分をしっかりと押し、本体とmicroSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーにすき間がないことを確認してください。(▶P.9)

❖お知らせ

- au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
 - au ICカードのIC(金属)部分には触れないでください。
 - 正しい挿入方向をご確認ください。
 - 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- 取り外したau ICカードはくささないようにご注意ください。
- 変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因となります。



■ 画面ロックを解除する

ロック画面は、電源を入れたときや、電源キーを押してスリープモードを解除したときに表示されます。

・アンビエント表示(スリープモード中に日時や通知などを確認できる表示)が起動中の場合は、画面をダブルタップするか電源キーを押すと、ロック画面が表示されます。

- 1 ロック画面で画面を上をスワイプ(フリック)**

❖お知らせ



- ロック画面で「」や「」をスワイプ(フリック)すると、Googleアシスタントやカメラを利用できます。

基本操作

キーアイコンの基本操作

画面下部のキーアイコンの主な操作は次の通りです。



	1つ前の画面に戻ります。また、メニューや通知パネルなどを閉じます。
	タップするとホーム画面が表示されます。ロングタッチするとGoogleアシスタントを起動できます。

- 本書では、「au Nano IC Card O4」の名称を「au ICカード」と表記しています。
- 本書では、「microSD™メモリカード(市販品)」 「microSDHC™メモリカード(市販品)」 「microSDXC™メモリカード(市販品)」の名称を「microSDメモリカード」と省略しています。
- 本書に表記されている金額は特に記載のある場合を除きすべて税抜です。
- 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。
- 本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元: KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元: ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社

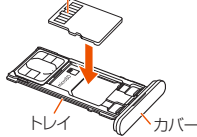
microSDメモリカードを取り付ける／取り外す


microSDメモリカードの取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。

■ microSDメモリカードを取り付ける

- 1 本体からトレイを取り外す**
- ミゾに指先(爪)をかけて、microSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーをまっすぐに引き出してください。
- 2 トレイからmicroSDメモリカードを取り出す**
- microSDメモリカードがトレイから浮かないように、確実にはめ込んでください。

microSDメモリカードの端子



	本機の向きと表示画面の向きが異なる場合に表示されます。タップすると縦／横画面表示が切り替わります。
---	---

❖お知らせ

- ホーム画面やアプリ利用中の画面で、キーアイコンの表示エリアを上をスワイプ(フリック)すると、最近使用したアプリがサムネイルで一覧表示し、アプリの起動／終了などができます。

タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

■ タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

■ ロングタッチ

項目などに指を触れた状態を保ちます。

■ スライド

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

■ スワイプ(フリック)

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

ご利用の準備

各部の名称と機能

- ① セカンドマイク^{*1}：
通話相手が聞き取りやすいようにノイズを抑制

② microSDメモリカード／
au ICカード挿入口

③ 通知LED (▶P.7)

④ 近接／照度センサー：
タッチパネルのオンとオフを切り替えて、通話中の誤動作を防止／画面の明るさの自動制御

⑤ フロントカメラ

⑥ 受話口／スピーカー

⑦ ディスプレイ(タッチパネル)

⑧ 送話口／マイク

⑨ USB Type-C接続端子

⑩ スピーカー

⑪ 音量キー／ズームキー

⑫ 指紋センサー

⑬ 電源キー／画面ロックキー

⑭ カメラキー
-

- ⑮ 銘板プレート^{*2}
- ⑯ フラッシュ／フライトライト
- ⑰ RGBC-IRセンサー：
撮影時に撮影環境の光源の成分を検知して自動でホワイトバランスを調整
- ⑱ 内蔵アンテナ部^{*3}
- ⑲ au ICカード
- ⑳ ㇏マーク
- ㉑ 内蔵アンテナ部／Wi-Fi®アンテナ部^{*3}
- ㉒ カメラレンズ
- ㉓ GPS／Wi-Fi®／Bluetooth®アンテナ部^{*3}
- ㉔ Wi-Fi®アンテナ部^{*3}
- ㉕ 背面カバー^{*4}

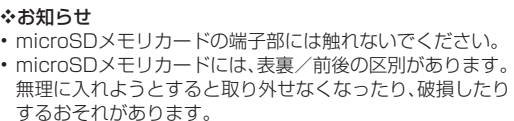
- ※1 針など先のとがったものでつつかないでください。故障の原因となります。
- ※2 CEマーク、FCC ID、IMEI情報などを確認できます。シールをはがしたり、銘板プレートを取り外したりしないでください。アンテナは本体に内蔵されています。アンテナ部付近を手でおおうと通話／通信品質に影響を及ぼす場合があります。
- ※4 背面カバーは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。また、電池は本体に内蔵されており、お客様による取り外しはできません。

充電する

お買い上げ時の内蔵電池は十分に充電された状態ではありません。充電してからお使いください。

❖お知らせ

- 充電を開始すると、本製品の通知LEDが電池残量に応じた色で点灯します。電池残量は、画面上部のステータスバーで確認するか、ホーム画面で画面を上をスライド▶【設定】▶【バッテリー】と操作して確認できます。
- 電源オフの状態で充電を開始すると、操作はできませんが充電状況をお知らせする画面が起動します。このため、使用を禁止された区域では充電を行わないでください。
- パソコンを使って充電したり、カメラ機能などを使用しながら充電したりすると、充電時間は長くなる場合があります。



■ microSDメモリカードを取り外す

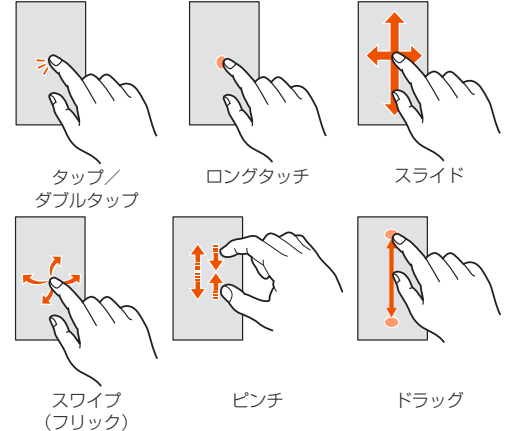
- 1 本体からトレイを取り外す**
- ミゾに指先(爪)をかけて、microSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーをまっすぐに引き出してください。
- 2 トレイからmicroSDメモリカードを取り出す**
- microSDメモリカードがトレイから浮かないように、確実にはめ込んでください。
- 3 本製品を水平にしてトレイをまっすぐに差し込む**
- トレイを差し込む方向にご注意ください。
○部分をしっかりと押し、本体とmicroSDメモリカード／au ICカード挿入口のカバーにすき間がないことを確認してください。(▶P.12)

■ ピンチ


2本の指で画面に触れたまま指を開いたり(ピンチアウト)、閉じたり(ピンチイン)します。

■ ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。



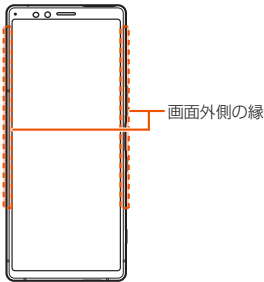
メニューを表示する

メニューを表示する方法は、メニューアイコン()をタップして表示する方法と、入力欄や項目をロングタッチして表示する方法があります。

・アプリ／機能によっては、メニューアイコンの色や形、メニューの表示方法が異なる場合があります。

サイドセンスの使いかた

サイドセンスとは、本製品の片手での操作をサポートする機能で、画面外側の縁を操作して利用できます。



- 画面外側の縁をダブルタップすると、サイドセンスメニューが表示され、アプリの起動や機能のオン／オフなどができます。
- 画面外側の縁を下にスライドすると、バック操作(直前の画面に戻る操作)ができます。

